

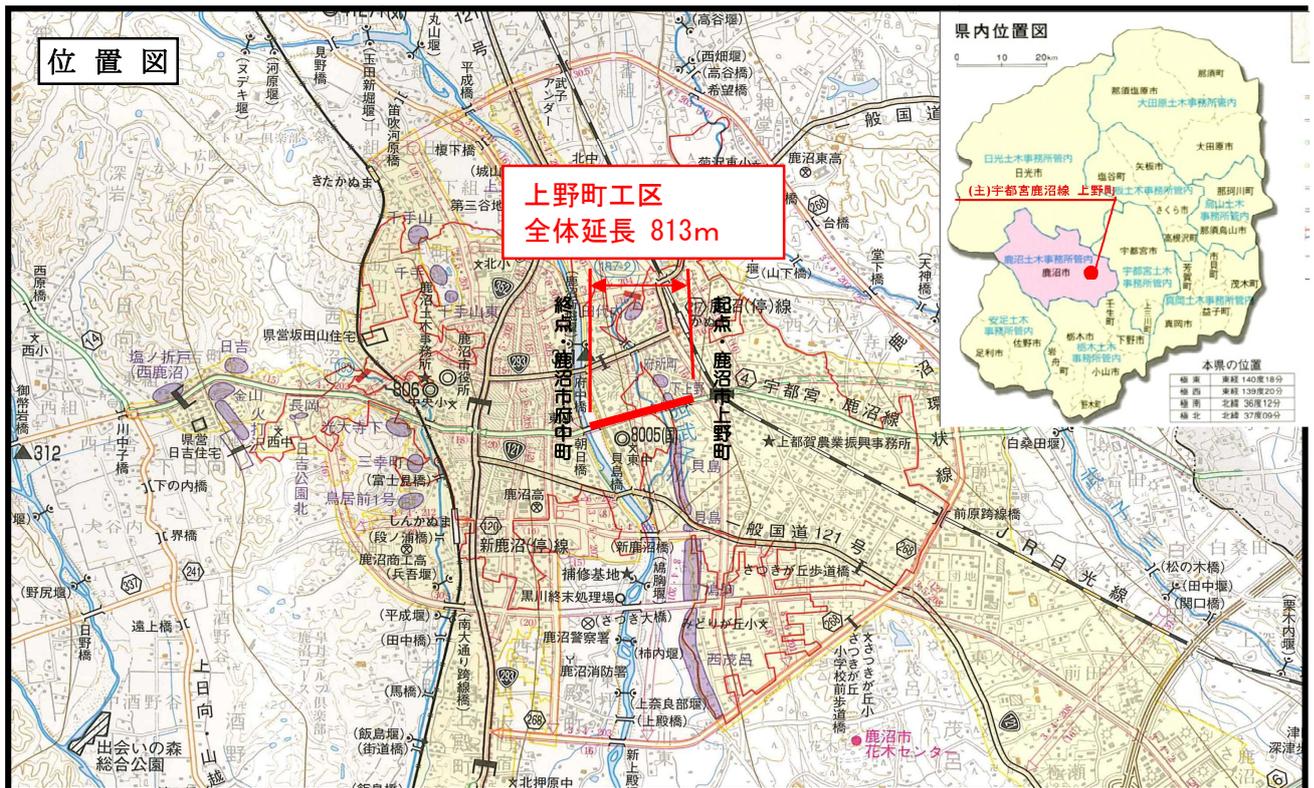
# 道路事業

## 主要地方道宇都宮鹿沼線 うわのまち 上野町工区 (平成21年3月供用)

### 1 事業概要

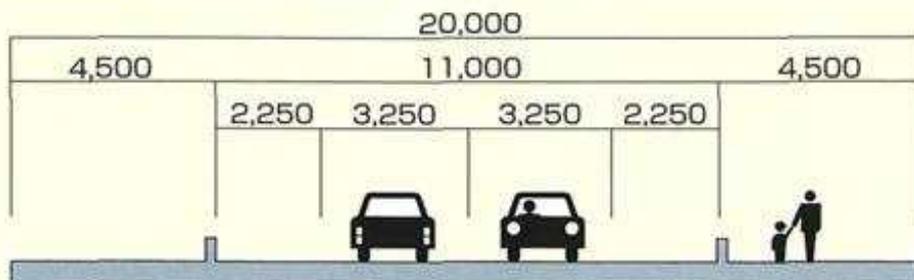
主要地方道宇都宮鹿沼線は、宇都宮市睦町むつみちようから鹿沼市久保町くぼちように至る県中央部における東西交通の重要な役割を担った幹線道路です。また、鹿沼市中心部を東西に横断し、県都宇都宮市へ連絡する、都市の骨格を形成する重要な道路です。

上野町工区は、鹿沼市上野町うわのまちから同市府中町ふちゅうちようまでの813m区間において、バイパス整備を行うものです。



- ◆事業名：国庫補助道路改築事業
- ◆事業箇所：主要地方道宇都宮鹿沼線 上野町工区 (鹿沼市上野町～同市府中町)
- ◆事業主体：栃木県
- ◆全体延長：813m
- ◆幅員：20.0m (車道6.5m、歩道4.5m両側)
- ◆総事業費：約24億円
- ◆事業期間：平成15年度～平成20年度

### 標準横断面図



## 2 事業の目的・必要性

本事業区間の現道は、鹿沼市街地においてクランク形状になっていることや、市街地内に東西に結ぶ道路が少ないため、JR 鹿沼駅、鹿沼市役所前の交差点に交通が集中することから朝夕の通勤通学時間帯を中心に渋滞が発生し、都市活動の弊害となっておりました。

このため、栃木県では鹿沼市の中心部に新たな都市内道路を整備し、「渋滞解消による円滑な交通の確保」「宇都宮市・鹿沼市街地間の交流の促進」「歩行者・自転車利用者の安全確保」を目的に、平成 15 年度よりバイパス整備に着手し、平成 21 年 3 月に全線区間を供用しました。

## 3 事業の整備効果等

### <費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化>

- ・事業費 着手前 約 24 億円 → 完成時 約 24 億円
- ・事業期間 着手前 平成 15 年度～平成 20 年度 → 完成時 平成 15 年度～平成 20 年度

### <整備効果>

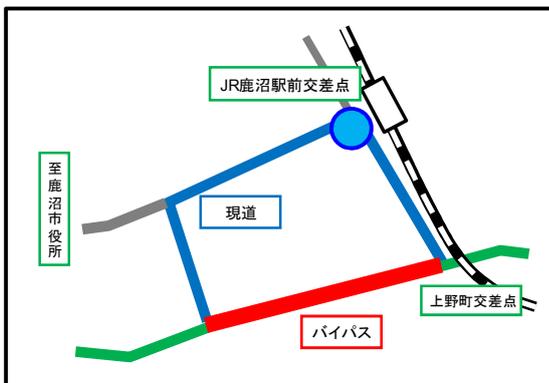
本事業におけるバイパス整備によって、鹿沼中心部を走行していた通過交通をバイパスに転換することができ、慢性的な渋滞が緩和・解消されました。

【交差点交通量】 鹿沼駅前交差点における交差点交通量

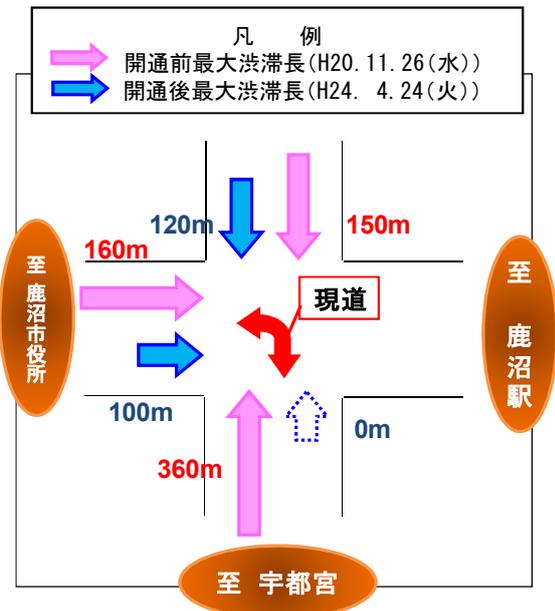


### 【渋滞状況】

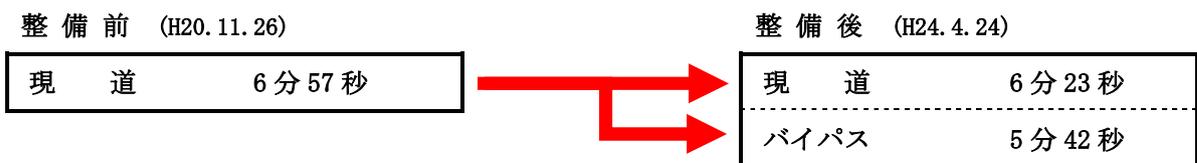
代表例：JR 鹿沼駅前交差点



※最大 360m あった渋滞が、現道方向を中心に緩和・解消されています。



【通過時間】 上野町交差点～石橋町交差点



- 現道方向の渋滞が緩和・解消されています。  
→交通の転換により「円滑な交通の確保」が図られました。
- 交通の転換に伴い、現道・バイパスともに所要時間の短縮が図られました。

## 【自動車交通量】

鹿沼市中心部と宇都宮市が直結されることにより、地域の活性化に寄与しています。

整備前 (H20.11.26)

現道	11,275 台/12時間
----	---------------



整備後 (H24.4.24)

現道	7,867 台/12時間
バイパス	11,155 台/12時間
総交通量	19,022 台/12時間

●交通量が増加し、「宇都宮市・鹿沼市街地間の交流の促進」が図られました。

## 【状況写真】

バイパスの整備と併せて幅員 W=4.5m の歩行者自転車道の整備がされたことにより、歩行者や自転車利用の利便性や安全性が確保されました。



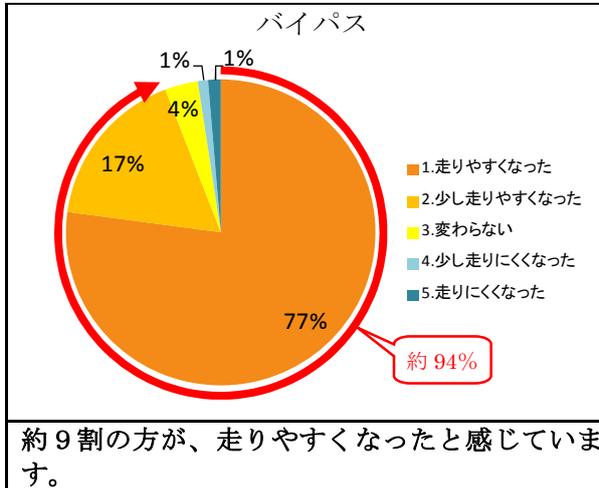
●4.5m の歩道が整備され、バイパスを利用する「歩行者・自転車利用者の安全が確保」されました。

#### 4 地元の声

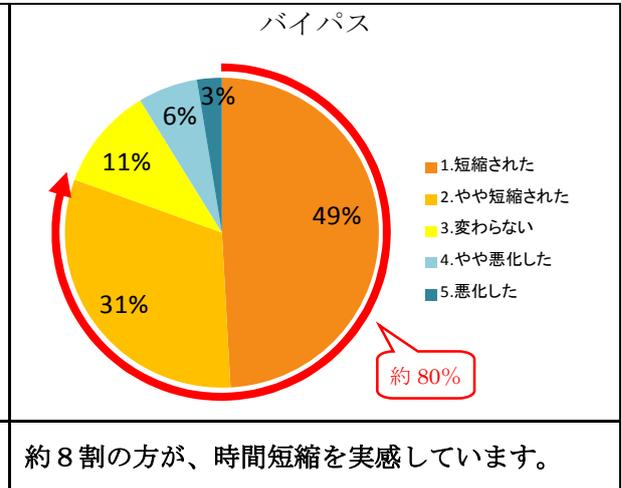
主要地方道宇都宮鹿沼線上野町工区の整備により、生活や環境などにどのような変化があったかを確認するために地域住民や企業、学校などにアンケート調査を実施しました。

(回答数/配布数：478/600件 回答率 80% ※有効回答数は設問により異なります。)

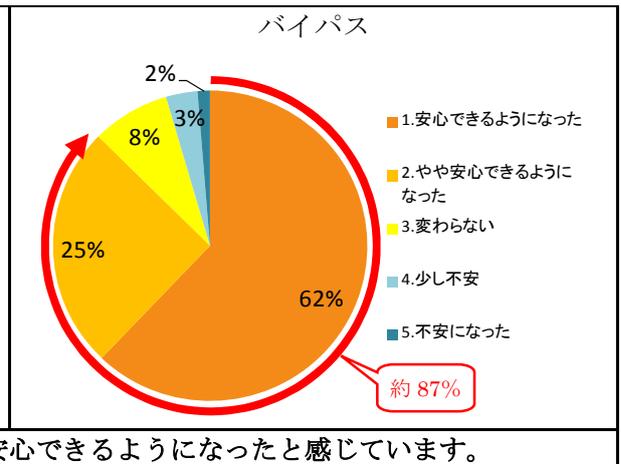
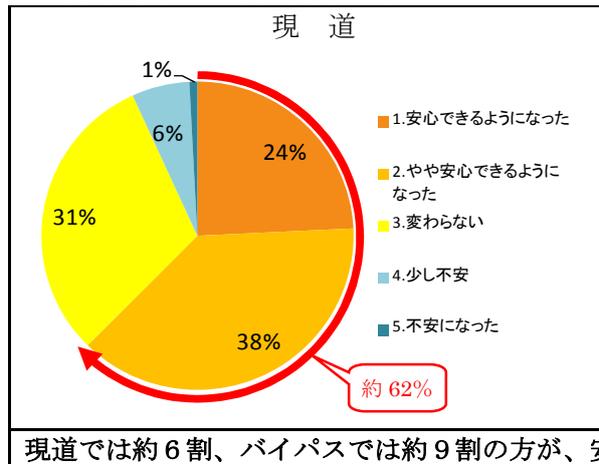
(1) 車での走りやすさについて



(2) 通過時間について



(3) 交通安全に対する安心感について



#### (4) 自由意見

- ・歩道が広く、歩行者も自転車もととも安心して通行できます。(40 歳代 女性)
- ・上野町工区の整備がなされ、宇都宮への通行が楽になりました。千渡地区のバイパス整備により、さらにスムーズな通行ができることを期待しています。(20 歳代未満 女性)
- ・道路の整備により生活(買物)が楽になりました。(40 歳代 女性)
- ・東末広町交差点と府中町交差点に、右折矢印信号を設置してほしい。(60 歳以上 男性)
- ・上野町交差点～朝日橋東交差点の区間、夜間明るいと感じています。(40 歳代 女性)
- ・朝日橋東交差点～石橋町交差点の区間で、信号の連動性が悪い。(20 歳代 男性)

#### 5 事業による環境変化

特になし

## 6 事業を巡る社会経済情勢の変化

・平成 23 年 4 月 まちの駅 新・鹿沼宿オープン（平成 23 年度来館者数 630,480 人）

・宇都宮鹿沼線の整備状況

平成 14 年 4 月 宇都宮市鶴田第 1 地区 745m 供用

平成 18 年 1 月 宇都宮市睦町工区 685m 供用

平成 20 年 11 月 宇都宮市鶴田工区 1,100m 供用

平成 21 年 3 月 鹿沼市上野町工区 813m 供用

## 7 今後の事業評価の必要性及び改善措置の必要性

交通量調査やアンケート調査結果により、事業の目的である「渋滞解消による円滑な交通の確保」「宇都宮市・鹿沼市街地間の交流の促進」「歩行者・自転車利用者の安全確保」は図られています。

このため、今後の事後評価及び改善措置の必要性はないと考えています。

## 8 同種事業への反映

本事業については、十分な効果を確認することができたとともに、アンケート調査では、更なる利便性向上の要望等、幅広い視点から多くの貴重なご意見等を頂きました。今後、バイパス事業の計画策定や工事の実施、供用後の維持管理等に役立てて参ります。

栃木県では、今後も県民の皆様のご意見をお聞きしながら、より良い道路行政の推進に努めて参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

栃木県 県土整備部 道路整備課

T E L : 028-623-2411 F A X : 028-623-2417

H P : <http://www.pref.tochigi.lg.jp/h04/index.html>

E-mail : [doro-seibi@pref.tochigi.lg.jp](mailto:doro-seibi@pref.tochigi.lg.jp)

